

(別 紙) 作成日 令和 6年11月 1日

1 自己評価及び外部評価結果

【事業所概要(事業所記入)】

事業所番号	2070300401		
法人名	医療法人健救会		
事業所名	グループホーム北大手		
所在地	長野県上田市西一丁目2番10号		
自己評価作成日	令和 6年 9月 4日	評価結果市町村受理日	令和 6年 11月 26日

※事業所の基本情報は、公表センターページで閲覧してください。(↓このURLをクリック)

基本情報リンク先	http://www.kaisokensaku.mhlw.go.jp/20/index.php?action=kouhou_detail_2018_022_kanistrue&jiagvosvCd=2070300401-00&PrefCd=20&VersionCd=022
----------	---

【評価機関概要(評価機関記入)】

評価機関名	コスモプランニング有限会社	
所在地	長野市松岡1丁目35番5号	
訪問調査日	令和 6年 10月 18日	

【事業所が特に力を入れている点・アピールしたい点(事業所記入)】

同じ敷地内に併設の医療機関があります。外来は内科系、外科系の診療科目があり、入院対応もできます。受診、訪問診察、看護師の訪問等状態に応じて対応をしています。主治医とも24時間連絡のとれる体制があり、安心して生活していただけます。当グループホームは上田市の中心部、上田城跡公園を眼前に、春は桜、夏は若葉、秋は紅葉、冬は白銀と、四季折々の景色を間近で感じる事の出来る季節感豊かな環境に位置しています。また家庭的な雰囲気の中で共同生活を送る事により、精神的にも安定した健康で明るい生活を日々送れるよう支援し、お一人お一人のペースに合わせた援助を行っています。

【外部評価で確認した事業所の優れている点、工夫点(評価機関記入)】

上田城跡公園の東側、開業から117年を経た、歴史ある医療機関の同じ敷地内に間もなく25年目に入る当ホームがある。利用者の平均年齢が88.4歳、平均介護度が2.4と、この数年で利用者の入れ替えがあり、若干の若がいりと介護度の軽減化が見られる。そうした中、職員は従来からの三つの運営理念に加えて、今年度、新たに全職員で考えた「行動理念」と「行動指針」を掲げ、利用者や家族、来訪者に自らの姿勢を明らかにし実践している。「行動理念」には「その人らしく、安心して過ごせる生活の場になるように支援します」とし、職員はホームの朝・夕の申し送り、16時からのミーティング、定例会議などで理念にふれて、振り返りをしている。地域との交流として、子ども神輿が病院の玄関を訪れ利用者也見学しており、また、絵手紙のボランティアサークルからの作品が郵送されてきており、ホーム内や利用者の居室に飾られている。更に、小学校のボランティア委員会との直接的な交流は難しいが、小学校の資源回収で得た資金を基にした車イスの贈呈をこの数年間で何回か受けている。今年度、看護学校生の実習を受け入れている。平常時には中学生の職場体験、サマーチャレンジ、初任者研修の実習生の受け入れなども行われている。法人としてBCP(業務継続計画)が作成されており、ハザードマップ上想定される水害についての備えや新型コロナウイルス感染症発生時の対応策を万全にしている。更に、それに沿い、ホームの共有スペースをバーテーションで仕切り福祉避難所としての対応も可能となっている。身体拘束をしないケアについても職員に周知徹底されており、身体拘束廃止委員会を3ヶ月に1回開催し、また、虐待・身体拘束に関する内部研修も年2回行い、併せて、法人全体としての研修も実施し、職員の意識を高めている。今年度作成された行動理念には「私たちはご本人の想いを否定しません」「私たちはご本人の『できる事』『やりたい事』を止める事はありません」等が掲げられ、まさに、「利用者自らの選択」を大切に「利用者本位」の支援を貫こうとしている。

V. サービスの成果に関する項目(アウトカム項目) ※項目No.1～55で日頃の取り組みを自己点検したうえで、成果について自己評価します

項 目		取 り 組 み の 成 果 ↓該当するものに○印	項 目		取 り 組 み の 成 果 ↓該当する項目に○印
56	職員は、利用者の思いや願い、暮らし方の意向を掴んでいる (参考項目:23,24,25)	○ 1. ほぼ全ての利用者の	63	職員は、家族が困っていること、不安なこと、求めていることをよく聴いており、信頼関係ができている (参考項目:9,10,19)	○ 1. ほぼ全ての家族と
		2. 利用者の2/3くらいが			2. 家族の2/3くらいと
		3. 利用者の1/3くらいが			3. 家族の1/3くらいと
		4. ほとんど掴んでいない			4. ほとんどできていない
57	利用者と職員が、一緒にゆったりと過ごす場面がある (参考項目:18,38)	○ 1. 毎日ある	64	通いの場やグループホームに馴染みの人や地域の人々が訪ねて来ている (参考項目:2,20)	○ 1. ほぼ毎日のように
		2. 数日に1回程度ある			2. 数日に1回程度
		3. たまにある			3. たまに
		4. ほとんどない			4. ほとんどない
58	利用者は、一人ひとりのペースで暮らしている (参考項目:38)	○ 1. ほぼ全ての利用者が	65	運営推進会議を通して、地域住民や地元の関係者とのつながりが拡がったり深まり、事業所の理解者や応援者が増えている (参考項目:4)	○ 1. 大いに増えている
		2. 利用者の2/3くらいが			2. 少しずつ増えている
		3. 利用者の1/3くらいが			3. あまり増えていない
		4. ほとんどいない			4. 全くいない
59	利用者は、職員が支援することで生き生きとした表情や姿がみられている (参考項目:36,37)	○ 1. ほぼ全ての利用者が	66	職員は、活き活きと働けている (参考項目:11,12)	○ 1. ほぼ全ての職員が
		2. 利用者の2/3くらいが			2. 職員の2/3くらいが
		3. 利用者の1/3くらいが			3. 職員の1/3くらいが
		4. ほとんどいない			4. ほとんどいない
60	利用者は、戸外の行きたいところへ出かけている (参考項目:49)	○ 1. ほぼ全ての利用者が	67	職員から見て、利用者はサービスにおおむね満足していると思う	○ 1. ほぼ全ての利用者が
		2. 利用者の2/3くらいが			2. 利用者の2/3くらいが
		3. 利用者の1/3くらいが			3. 利用者の1/3くらいが
		4. ほとんどいない			4. ほとんどいない
61	利用者は、健康管理や医療面、安全面で不安なく過ごせている (参考項目:30,31)	○ 1. ほぼ全ての利用者が	68	職員から見て、利用者の家族等はサービスにおおむね満足していると思う	○ 1. ほぼ全ての家族等が
		2. 利用者の2/3くらいが			2. 家族等の2/3くらいが
		3. 利用者の1/3くらいが			3. 家族等の1/3くらいが
		4. ほとんどいない			4. ほとんどできていない
62	利用者は、その時々状況や要望に応じた柔軟な支援により、安心して暮らしている (参考項目:28)	○ 1. ほぼ全ての利用者が			
		2. 利用者の2/3くらいが			
		3. 利用者の1/3くらいが			
		4. ほとんどいない			